

アルトコロ語を継承しよう！

危機言語継承RPG

ロール・プレイング・ゲーム

架空の島「アルトコロ島」は人口約2万人の島。

かつて、この島では **アルトコロ語** が話されていました。

しかし、様々な事情で、国の言語である **ニフォン語** を話す人が多くなり、

今では、アルトコロ語を話せる人は60代以上になりました。

40代～60代の方は、自分ではアルトコロ語を話せませんが、聞くと理解できます。

30代以下の方は、聞いてもあまり分かりません。

かつては「アルトコロ語ではなく、ニフォン語を話そう」という運動がありましたが、

今ではアルトコロ語の価値が再認識され、

住民の8割ほどが「アルトコロ語を次世代に継承したい!」と考えています。

あなたも、数名の仲間と共に、アルトコロ語を「次の世代に継承しよう」と、立ち上がりました。

年齢も、職業も、アルトコロ語の能力もバラバラな仲間たち、
一体なことから、どんな風に、アルトコロ語を「継承」していきましょう??

アルトコロ島情報

- アルトコロ島には、小学校・中学校・高校があるが、大学はない。
 - アルトコロ島の人口の1/4は、島外出身者である。
- 学校の先生の多くも、アルトコロ島外の出身者である。

アルトコロ語情報

- アルトコロ語はニフォン語と似ているところもあるが、ニフォン語話者が聞いても 殆ど分からない。
 - アルトコロ語には固有の文字がなく、ニフォン語の文字を使って記録されている。
- 少数のアルトコロ語の辞書、文法書、教材、絵本、ウェブサイト等が存在する。
 - 日常的なメディア (テレビや新聞、ラジオ) はない。

ニフォン情報

- かつては国内の少数言語、方言を矯正する教育方針があったが、現在では 地域言語を尊重する教育方針 になっている。
- ただし、少数言語・方言を保護する 明確な施策はない。

